

## 広島県水害史年表(近世以降)

### 1617 元和 3

この年、広島に洪水あり、城郭三の丸まで浸水。

### 1620 元和 6

5-28 福山・広島領内で大雨洪水、広島城の城楼を破壊。郡中も堤防決壊多数。

### 1631 寛永 8

8-14・15 暴風雨・高潮・洪水。広島新開の堤防決壊して城下に浸水。元安橋・猫屋橋・小屋橋・横川橋・猿猴橋・京橋流失。郡中の損毛も甚大。

### 1652 慶安 5

5-10 広島・福山大雨にて洪水。郡中の田畑水損甚し。

### 1653 承応 2

8- 5～ 6 暴風雨・洪水。広島の被害甚しく白島町ならびに城下各所の堤防決壊、諸郡川成損毛高1万2000石余。

### 1654 承応 3

7-20 広島藩領、豊田郡、甲奴・奴可・三上・三谿の諸郡で洪水発生。田畠水損、流家、牛馬の溺死等の被害が発生。

7-20 三次領内にて洪水発生し、侍屋敷に浸水する。

### 1659 万治 2

5-19 広島城下周辺洪水により堤防決壊する。

5-21～23 広島領内在々所々において大水の被害続出し、井手・川除・堤・道・橋損壊する。

### 1673 寛文 13

5-14～22 雨降り続き洪水。広島城下の被害甚大、死者多数。

### 1674 延宝 2

5-28 広島領内洪水。田畑損毛4万3580石余にのぼる。

6-14～26 広島領内洪水。郡中田畑損毛2485石余。

8-16 備後地方大洪水、大水福山城内に入りこむ。

8-17 広島大暴風雨。城下ほとんど浸水。郡中田畑損毛3万9080石余。流失全壊7527軒、損家1208軒、死者65人。竹原塩浜、大風雨により堤防決壊。

### 1676 延宝 4

5- 6～7 広島領内洪水。道橋堤の破損多大。田畑損毛3万7000石余。流出全壊1122軒、死者7人。

### 1679 延宝 7

7-10 18・21日に広島領内暴風雨・洪水、道橋堤防の破損多数。田畑損毛5640石余、流出全壊2804軒、死者16人。

### 1689 元禄 2

5-18 長雨・洪水、広島領の郡中田畑損毛多し。

### 1691 元禄 4

3- 4 長雨、洪水のため広島領田畑損毛1737石、全壊161軒。

7-10 18日、21日と引続き暴風雨・洪水。広島領の田畑損毛6639石余。流失全壊2645軒、死者16人。

### 1702 元禄 15

8-27～30 広島・福山領で暴風雨・洪水、広島城下堤防決壊30か所、田畑損毛6万石、流失全壊5374軒、死者13人。

### 1704 宝永 1

7- 5 暴風雨・洪水、広島領内田畑損毛4625石余、流失全壊55軒、死者12人。

### 1705 宝永 2

6- 1 大雨・洪水により安芸郡大川筋等破損、芸北での米の収穫少量。

### 1707 宝永 4

8-19 広島・福山領共暴風雨・洪水・高潮、広島領内田畑損毛2163石余。

### 1708 宝永 5

6-22 福山地方大洪水。

### 1712 正徳 2

5-27 雨降り続き広島城下洪水となる。6- 2 福山地方大洪水。7- 2 福山地方洪水。

### 1714 正徳 4

8- 8 広島地方、暴風雨、洪水。

### 1721 享保 6

閏7-13~15 暴風雨・洪水，広島領内田畑損毛1万7690石余，流失全壊1517軒，死者44人。

**1724 享保 9**

8-14 広島・福山領共に暴風雨・洪水・高潮，広島領内田畑損壊933町歩，全壊55軒，死者1人。

**1734 享保 19**

この年，備後国天領地域に洪水起こる。

**1736 元文 1(4.28)**

この年，洪水あり五穀不熟，備後中津領に百姓一揆起こる。

**1737 元文 2**

9- 2 高潮，広島竹屋町堤を越え竹屋町・堀川町・胡町浸水。

**1738 元文 3**

5- 9~ 6- 1 長雨・洪水のため広島領の田畑損毛5万3870石余，流失全壊1020軒，死者21人。

**1740 元文 5**

6- 9 備後北部で洪水により，死者36人，死牛馬14頭。戸郷川筋より下原山根まで一面川成り。

**1743 寛保 3**

5- 9 長雨・洪水，広島領の田畑損毛1万9040石余，流失全壊560軒，死者9人。

**1744 延享 1**

8-10 暴風雨・洪水，広島領の田畑損毛4万8000石余，流失全壊996軒，死者9人。

**1745 延享 2**

8- 数度暴風雨・洪水，6月8日の被害と合わせ，広島領の田畑損毛3610石余，流失全壊23軒，死者2人。

**1748 寛延 1**

9- 3 暴風雨・洪水，広島領内の堤防決壊1776か所，田畑損毛5万石余，流失全壊6421軒，死者132人。

**1755 宝暦 5**

8-25 暴風雨・洪水，広島領の流失損壊家屋2304軒，死者11人，虫付の害もあり，広島領の田畑損毛12万石余。

**1757 宝暦 7**

7-26 暴風雨・洪水・高潮，広島領の田畑損毛5万2770石余，流失損壊家屋27,118軒，死者91人。

**1760 宝暦 10**

8-13 暴風雨・洪水，広島領の田畑損毛9500石余。

**1777 安永 6**

7-25 広島領内，大風にて城下町・新開・郡中に破損・転木・破船，溺死等あり。

**1778 安永 7**

10-11 暴風雨・洪水，広島領内の堤防決壊，5万間余，田畑損毛21万石余，流失全壊1871軒，死者12人。

**1783 天明 3**

6-17 福山領内大洪水死傷者多数。

**1786 天明 6**

5~6 福山地方，長雨による洪水で凶作。

**1796 寛政 8**

6- 5 豪雨・洪水，広島領の堤防決壊4万間余，落橋658，田畑損毛13万石余，流失全壊1770軒，損家5512軒，死者169人。この洪水により，観音村沖新開のうち高瀬開の堤防決壊し，2池を生じる。

**1802 享和 2**

5-17~18 福山領，草戸川出水し領内水入，損毛高2万208石余。

5-28 大雨・洪水，賀茂郡下市・下野村等の被害甚大。

**1804 文化 1**

6-11~13 長雨・洪水・広島領の田畑損毛3万3835石余，流失倒壊91軒，損家879軒。

8-29~30 暴風雨・洪水，広島領の田畑損毛2万6986石余，流失倒壊1906軒，損家1万105軒，死者8人。

**1813 文化 10**

6-19 深津郡多治米村，雷雨激しく農家30戸崩壊，死者2人。

**1820 文政 3**

5~6 恵蘇郡川北村で洪水あり，井堰・橋21か所損壊。

**1828 文政 11**

8-10 暴風雨・洪水，広島領の田畑損毛12万石余，流失倒壊1603軒，損家1万2104軒，死者51人。

**1829 文政 12**

5-24 暴風雨・洪水，広島領の田畑損毛3万1320石余，流失倒壊162軒，死者14人。

## 1836 天保 7

6-中旬 豪雨により、広島城下の被害甚大。元安橋・猫屋橋・神田橋流失。流失倒壊 406 軒，死者 31 人。

## 1840 天保 11

5-末 長雨続き，大洪水，福山領内損毛 約 12 万石，堤防欠壊 1390 か所，流失家屋 358 戸，崩壊 240 戸，死者 82 人。

6- 3~5 広島雨降り続き洪水。水主町，国泰寺村堤防越水。田畑損毛約 13 万石，流失倒壊 320 軒，死者 45 人。

## 1845 弘化 2

この年，洪水，佐伯郡大竹村一帯の被害甚大。

## 1849 嘉永 2

7-10~11 広島，暴風雨・洪水・高潮，城下の大半浸水。田畑損毛 8 万 5200 石余。倒壊 645 軒，損家 8701 軒。

## 1850 嘉永 3

5-28 豪雨。洪水。広島城下の大半浸水。

8- 7 暴風雨・洪水・高潮。広島城下の被害甚大。5 月の被害と合わせて田畑損毛約 30 万石。社寺倒壊 134，流失倒壊 4425 軒，損家 3558 軒，死者 60 人。

## 1861 文久 1

8- 4 佐伯郡・広島町の諸新開にて，大風高潮のため，堤防決壊。

## 1869 明治 2

7- 5 福山藩域に水害発生。

## 1873 明治 6

8-29 広島県内，暴風雨により河川氾濫被害発生。山県・高田・三次・恵蘇 4 郡の鉾山方関係を中心に被害甚大。

## 1874 明治 7

8-21 広島県内で暴風雨・洪水・高潮により被害甚大。死者 101 人，負傷 123 人，倒壊 4214 軒，流失 16 軒。

## 1878 明治 11

7- 奴可・三次・恵蘇 3 郡を中心に暴雨洪水あり被害甚大。死者 7 人，人家流失 4 軒，破壊 99 軒。

## 1880 明治 13

7- 1 降雨にて (6-25~)，可愛・原・西城・東城・神ノ瀬の 5 川および芦田川・太田川が増水し大被害。被害総額 73 万円余。人家流失 34 軒・破壊 263 軒・浸水 3726 軒，死者 4 人。

## 1884 明治 17

8-25 大津波来襲，広島区・佐伯郡の被害甚大。死者 126 人，家屋潰崩 3659 戸，流失 1112 戸。9- 2 太田川大氾濫。

## 1886 明治 19

9-10 大暴風雨。呉港で 200 余戸の人家倒壊。広島で 110 余戸倒壊，172 戸半壊。

9-17 大暴風雨により宇品築港工事の新堤 2 か所・新道の過半を破壊。

9-24 暴風洪水により農作物の被害甚大。被害耕地は 2000 町歩余にのぼる。

## 1891 明治 24

9-14 暴風雨で太田川氾濫。高田郡で家屋 150 戸倒壊。

## 1895 明治 28

7-24 高潮により大被害。死者・行方不明 17 人，家屋全壊 202 戸，同流失 65 戸，船舶沈没 306 隻，同流失 14 隻。

7-25 傷病兵を乗せた軍用列車，前日来の暴風雨による土砂流出のため糸崎駅東方木原で脱線転覆。死傷者 103 人。

## 1900 明治 33

8-19 台風が瀬戸内海西部を北上し，安芸地方で大きな被害。広島市国泰寺新開堤防決壊し浸水，広島市南部，高潮により浸水。県内の死者 4 人，家屋全壊 84 戸，同流失 103 戸，同半壊 65 戸，同破損 1405 戸。

## 1902 明治 35

8-10 暴風雨により，死者 90 人 (倉橋島で 34 人)，家屋全壊 189 戸，同半壊 222 戸，同流失 134 戸の大被害。

## 1904 明治 37

4-24 広島県西部を中心に豪雨災害。可部地方に惨禍。

## 1907 明治 40

7-15 安芸郡奥海田・矢野・坂の 3 村はじめ各郡で水害。死者 200 余人。

## 1915 大正 4

9- 9 台風にとまなう高潮のため尾道・三原・糸崎で浸水家屋 1000 戸。

## 1919 大正 8

7- 5 前日までの豪雨により芦田川野上堤防決壊し，福山市大水害。流失家屋 101 戸，全潰 24 戸，半潰 98 戸，床上浸水 3423 戸，床下浸水 1261 戸。溺死者 17 人。県内各地で大被害。

9-14 前日からの豪雨により芦田川氾濫し，備南地方大水害。

## 1920 大正 9

8-15 備南地方で台風により水害。死者 26 人。

## 1923 大正 12

6-20 梅雨前線停滞し豪雨（～22）。-30, 7-1, -5, -11, -12, -14 と豪雨続き、各地で被害。

## 1924 大正 13

9-11 山陽本線己斐～五日市間で豪雨のため線路埋没し、急行列車が土砂に乗り上げ転覆大破。死者 10 人。

## 1925 大正 14

8-31 佐伯郡地方で豪雨により大被害。

## 1926 大正 15

9-10 広島市を中心に局地的豪雨（～11）。死者 49 人、行方不明 52 人、負傷者 32 人、家屋流失 242 戸。-11 安芸郡畑賀村で山崩れのため死者 36 人。

9-23 山陽本線安芸中野～海田市間で特急列車が豪雨による築堤崩壊のため脱線転覆。死者 36 人、重軽傷 37 人。

## 1928 昭和 3

6-24 県西部を中心に豪雨。死者 8 人、家屋全壊 19 戸、同半壊 60 戸、同流失 61 戸、同浸水 4401 戸。

## 1934 昭和 9

9-21 室戸台風で関西に大被害。県内では死者 12 人、行方不明 2 人、家屋全壊 425 戸、同半壊 265 戸、同流失 14 戸。

## 1935 昭和 10

6-27 豪雨により各地で出水（～30）。死者 7 人、行方不明 1 人、家屋全壊 26 戸、同半壊 74 戸、同流失 12 戸、床上浸水 148 戸、床下浸水 2703 戸。

## 1941 昭和 16

6-25 前線停滞し県西部を中心に豪雨（～29）。死者 11 人、行方不明 1 人、堤防決壊 71 か所、田畑冠水 5731 町。

## 1942 昭和 17

8-27 台風による暴風雨と高潮により大被害。死者 24 人、行方不明 155 人、家屋全壊 1159 戸、同半壊 218 戸、同浸水 4 万 3020 戸、船舶流失沈没 473 隻。

## 1943 昭和 18

7-21 台風通過に伴う豪雨（～25）で大被害。広島の前線雨量 498 mm。死者 46 人、家屋全壊 157 戸、同半壊 175 戸、同流失 15 戸、床上浸水 1846 戸、田畑流失埋没 185 町、同冠水 6192 町。

9-20 台風通過による暴風雨で大被害。死者 39 人、行方不明 8 人、家屋全壊 471 戸、同半壊 754 戸、同流失 459 戸、床上浸水 1 万 6128 戸、田畑流失埋没 737 町、同冠水 3 万 2811 町。

## 1945 昭和 20

9-17 枕崎台風で大被害。死者 1229 人、行方不明 783 人、家屋全壊 2127 戸、同流失 1330 戸、床上浸水 2 万 4168 戸、床下浸水 2 万 8359 戸、堤防決壊 1252 か所、田畑流失埋没 3875 町、同冠水 1 万 651 町。

10-10 阿久根台風により被害。死者 11 人、行方不明 1 人。田畑流失 7363 町、同冠水 2 万 2255 町。

## 1950 昭和 25

9-14 キジア台風により暴風雨・高潮被害。死者 1 人、床上浸水 4592 戸、床下浸水 2 万 3505 戸。

## 1951 昭和 26

10-15 ルース台風により暴風雨・高潮被害。死者 30 人、行方不明 102 人、家屋全壊 378 戸、同半壊 639 戸、同流失 218 戸、床上浸水 2329 戸、床下浸水 1 万 6834 戸。

## 1959 昭和 34

9-26 伊勢湾台風来襲。

## 1965 昭和 40

6-18 台風にともない大雨（～21）。三篠川氾濫し高陽町一帯大洪水。床下浸水 8749 棟。

## 1967 昭和 42

7- 8 大雨。呉市など沿岸部で死者 159 人、負傷者 231 人、全壊家屋 532 戸など。

## 1972 昭和 47

7-11 豪雨により県内全域で河川氾濫やがけ崩れが発生。県北を中心に死者・行方不明者 39 人、全壊・半壊 2520 戸。

## 1988 昭和 63

7-20～21 県北西部に局地的な大雨。土石流が発生し、死者 14 人、家屋全壊・半壊 58 戸など。

## 1991 平成 3

9-27 台風 19 号。死者・行方不明者 6 人、家屋全壊・半壊 492 戸など。

## 1999 平成 11

6-29 豪雨。死者・行方不明者 32 人、家屋全壊・半壊 169 戸など。